

【準2級・解説】

リスニング

PARTE I (N1 – N4)

N 1 b

【正答率】71.4%

F: Siamo arrivati tardi, accidenti! È riuscito a fuggire! Guarda, è passato di qua!

M: Sì, ma non può andare lontano, la zona è circondata. Lo prenderemo, non ci può scappare!

【訳】(女) 私たちは遅れて到着したのね、何てこと！ 彼は逃げおおせたんだわ！ 見て、ここを通ったのよ！ (男) うん、でも遠くには行けないはず。この区域は包囲されている。我々は彼を捕まえるぞ、彼は我々から逃げられはしない！

N 2 c

【正答率】81.1%

M: Carina questa statuetta...

F: Ti piace? Era di mio padre. La teneva sulla sua scrivania. A me, da bambina, piaceva tanto, e così alla fine lui me l'ha regalata.

M: È bella davvero, con il corpo così magro e allungato...

F: È la riproduzione di una statua etrusca. L'originale è più grande, si trova in un museo a Volterra. La chiamano "Ombra della sera", perché fa pensare alle ombre che si allungano al tramonto.

M: Eh sì, è vero.

【訳】(男) かわいいね、この小像……。 (女) あなたの好みに合う？ 私の父のものだったの。自分のデスクの上に置いていたものよ。私は、子供の頃、これがとても気に入っていたので、父はとうとう私にくれたの。(男) 本当に美しいね、胴体がこんなに細く長くて……。 (女) エトルリアの立像の複製よ。本物はもっと大きくて、ヴォルテッラのとある美術館にあるわ。「夕日の影」と呼ばれているの、日没時に長く伸びる影を思わせるから。(男) ああそうだね、本当だ。

PARTE II (N5 – N8)

N 5 a

【正答率】60.9%

F1: Tu quale cravatta sceglieresti?

F2: Per regalarla a Sergio?

F1: Sì.

F2: Questa chiara a righe, con i colori più vivaci.

F1: Questa di seta no?

F2: Mmm... no, dai. È elegante, sì, ma troppo scura. E l'altra, quella a fantasia, secondo me è troppo vistosa.

F1: D'accordo, dai, seguirò il tuo consiglio.

DOMANDA: Quale cravatta regalerà a Sergio?

a) Quella a righe b) Quella scura c) Quella a fantasia

【訳】(女 1)あなたならどのネクタイを選ぶ？(女 2)セルジオにプレゼントするのに？(女 1)そう。(女 2)薄い色にストライプで、この上なく鮮やかな色をあしらったこれね。(女 1)このシルクのはだめ？(女 2)う〜ん……。だめね、ほら。これはエレガントよ、確かに、でも黒っぽすぎる。それにもう1つの、柄物は、私に言わせると派手すぎる。(女 1)いいわ、ええ、あなたのアドバイスに従うわ。

(問)セルジオにどのネクタイをプレゼントするでしょうか？

a) ストライプの b) 黒っぽい色の c) 柄物の

N 6 b

【正答率】52.5%

F1: Che bella!

F2: Ti piace? L'ho fatta io.

F1: L'hai fatta tu? Davvero? Non sapevo che lavorassi a maglia.

F2: Mi ha insegnato un po' mia madre. Lei sì che è bravissima... io, per ora, so fare solo sciarpe, come questa, oppure berretti... Maglioni non ne ho mai fatti.

F1: Comunque complimenti: è proprio bella.

F2: Non è un po' troppo lunga?

F1: No, no, affatto. E poi quest'anno vanno di moda così.

DOMANDA: Di cosa parlano?

a) Di una gonna b) Di una sciarpa c) Di una maglia di lana

【訳】(女 1)何ともきれいねえ！(女 2)あなたの好みに合う？ 私が作ったの。(女 1)あなたが作ったの？ 本当？ あなたが編み物をするとは知らなかったわ。(女 2)母が少し教えてくれたの。母はそれはそれは上手なの……。私は今のところ、こんな風なマフラーや、ニット帽しか作れないの……。セーターは一度も作ったことがないわ。(女 1)とにかく、大したものよ。本当にきれい。(女 2)少し長すぎない？(女 1)いえいえ、全然。それに今年はこの流流行よ。

(問)彼女たちは何について話していますか？

a) スカート b) マフラー c) ウールのセーター

N 7 b

【正答率】80.3%

F: Mi scusi, è sua questa busta?

M: Oh sì! Grazie! Ma... dove l'ha trovata?

F: Lì per terra, sul marciapiede, accanto al portone.

M: Mi deve essere caduta dalla tasca mentre prendevo le chiavi della macchina...
Meno male che l'ha trovata! Sono documenti importanti. Grazie davvero!

DOMANDA: Che cosa è successo al signore?

- a) È uscito senza documenti
- b) Ha perso una busta
- c) Non trova le chiavi

【訳】(女)失礼ですが、この封筒はあなたのですか？(男)おや、そうです！ありがとう！ですが.....どこでこれを見つけられましたか？(女)そこの地面です、建物の門の脇の歩道で。(男)きっと、車の鍵を取り出している時に、ポケットから落ちたんでしょう.....。見つけてくださってよかった！大切な書類なんです。本当にありがとうございます！

(問)この男性に何があったのですか？

- a) 書類を持たずに出かけた
- b) 封筒を1つ紛失した
- c) 鍵が見つからない

N 8 c

【正答率】51.3%

F: Nonno Domenico ce l'ha fatta. A 83 anni ha superato l'esame ed è riuscito a prendere la licenza di scuola media. Da quando un anno fa ha deciso di riprendere a studiare, ha dedicato tutto il suo tempo alla matematica e all'italiano, alla storia e alle scienze. Adesso ogni sera legge soddisfatto le favole ai suoi tre nipotini, felice che i suoi familiari siano orgogliosi di lui.

DOMANDA: Perché il signor Domenico adesso è felice?

- a) Perché finalmente andrà a scuola
- b) Perché finalmente diventerà nonno
- c) Perché in famiglia sono orgogliosi di lui

【訳】(女)ドメニコおじいさんは、やりました。83歳にして試験に合格し、中学卒業の資格を取ることに成功したのです。1年前に勉強を再開しようと決心した時以来、おじいさんは自分の時間をすべて数学、国語、歴史、そして理科に捧げました。今では毎晩、満足げに、3人の孫たちに童話を読んでやっています、家族が自分のことを誇らしく思っていることを幸せに感じながら。

(問)なぜドメニコさんは今幸せなのですか？

- a) ついに学校に行くから
- b) ついにおじいさんになるから
- c) 家では彼のことを誇らしく思っているから

PARTE IV (N13 – N16)

N 13 c

【正答率】52.5%

F: Naturale, tenero e dal sapore delicatamente profumato, perché ottenuto con una ricetta segreta: 21 diverse erbe aromatiche e una lentissima cottura a vapore. Ogni fase della produzione viene attentamente controllata, a partire dalla selezione della materia prima: tutti maiali italiani. Per portare sulla vostra tavola un prodotto davvero unico!

【訳】(女) 自然で、柔らかく、ほのかに香る風味、それは秘伝の製法で作られているから。21種類の香草とじっくり時間をかけた蒸し焼き。各製造工程は入念に管理されていますが、まずは素材の選別から、すべてイタリアの豚ばかり。皆さまの食卓にまさに無二の製品をお届けするためです！

この宣伝は:

a) アロマティーのもの b) 熟成したチーズのもの c) 加熱ハムのもの

N 14 c

【正答率】52.1%

M: A me gli animali piacciono tutti.

F: Tutti tutti? Non ci credo. Anche i serpenti?

M: Sì, certo. Anche i serpenti, le rane, le lucertole...

F: Oh mamma mia! Anche gli insetti?

M: Certamente. Anzi, gli insetti in modo particolare. Beh, a parte le vespe e i calabroni... Quando ero bambino una volta mi hanno punto e da allora...

F: Ah, hai visto che c'è qualche animale che non ti piace!

M: Beh, sì, hai ragione. Quelli proprio non li sopporto.

【訳】(男) 僕は動物は全部好きなんだ。(女) 全部が全部？ 私はそんなこと信じないわ。へびも？(男) うん、そうだよ。へびも、カエルも、トカゲも……。 (女) なんとまあ！ 昆虫も？(男) もちろん。それどころか、昆虫は特になんだ。そうだねえ、スズメバチとモンズズメバチは別だな……。僕は子供の頃に一度刺されたことがあるんだ、それで……。 (女) ほらね、あなたの好みじゃない動物もいるじゃない！(男) まあ、そうだね、君の言う通りだ。僕はあれらには耐えられないよ。

男性は:

a) 動物は全部、例外なく好きだ b) へびと昆虫は全く好きではない
c) スズメバチとモンズズメバチは全然好きではない

PARTE V (N17 – N22)

Primo ascolto (N 17 – N 19)

F1: Buongiorno, signora Ferri. Posso parlarle un momento?

F2: Certamente, signora Vichi. Mi dica.

F1: Volevo chiederle se per cortesia poteva dire a suo figlio di... di non lasciare la sua moto davanti al mio garage. Quando devo uscire con la macchina non so come fare. Non posso neanche spostarla da sola, è così pesante...

F2: Ma che mi dice, signora? Certo che glielo dico. Anzi, mi scusi, davvero... Non ci ho fatto caso, altrimenti glielo avrei già detto.

F1: La ringrazio. Sa, io ho provato a dirglielo direttamente di non parcheggiarla lì, e lui, molto gentilmente, si è scusato e mi ha detto che non ce l'avrebbe lasciata più. Poi, però, continua a lasciarcela e io... non so come fare.

F2: Guardi, signora, lei ha perfettamente ragione. Mi dispiace veramente. Ha fatto bene a dirmelo. Ora ci parliamo noi, io e suo padre, e vedrà che non succederà più. La prego di scusarlo. Sa, sono ragazzi...

F1: Certo, signora, certo. Non si preoccupi. La ringrazio.

F2: Ma si figuri, signora. E scusi di nuovo.

【訳】(女1) こんにちは、フェッリさん。ちょっとお話させていただけます？(女2) もちろんです、ヴィーキさん。何でしょうか。(女1) お願いなのですが、どうか、おたくの息子さんに言っていただけませんか.....私のガレージの前に彼のバイクを止めっぱなしにしないでほしいと。私は、車で出かける必要がある時に、途方に暮れるんです。一人では移動させることもできません、あんなにも重いので.....。(女2) 奥様、なんてお話でしょう？ もちろん彼にそう言います。というより、申し訳ありません、本当に.....。私はそのことに気づきませんでした、でなければとくに彼にそう言っていたところです。(女1) ありがとうございます。実は私は、あそこに駐車しないようにと直接彼に言ってみたんです。すると彼は、とても行儀よくあやまって、もうあれをそこには止めっぱなしにはしないと仰いました。それなのに、相変わらず止めっぱなしなので、それで私.....途方に暮れてしまいました。(女2) いえもう、奥様、まったくおっしゃる通りです。本当に申し訳ありません。よく私に話してくださいました。今度は私たちが、私と彼の父親とが、彼に話します。そうすればもう二度と起こらないでしょう。どうぞご勘弁ください。ほら、若い子たちですから.....。(女1) そうですよ、奥様、そうですとも。お気づかひなく。ありがとうございます。(女2) まあ、奥様、とんでもありません。重ねておわびします。

N17 a

【正答率】89.5%

【訳】フェッリさんの息子はヴィーキさんのガレージの前にバイクを止めっぱなしにする

N18 a

【正答率】79.0%

【訳】ヴィーキさんが、そこにそれを停めっぱなしにしないように彼に頼んだにもかかわらず、彼は相変わらずそうしていた

N19 b

【正答率】79.8%

【訳】ヴィーキさんが彼にそれについて話をした時、彼は無礼に返答した

筆記

PARTE I (N23– N43)

N 30 d

【正答率】66.4%

【訳】彼女は出かける時、パンを買いに行くつもりだと言いましたが、まだ戻っていません。

【解説】ha detto「彼女は言った」を主節とする間接話法の文です。「彼女」が実際に言ったフレーズは、文脈から、“Andrò a comprare il pane” と考えられます。直接話法の直説法未来は、主節が過去時制の間接話法で条件法過去になります。したがって、d) sarebbe andata が正解です。

N 31/32

【訳】君は駅から出たら、右に曲がってください。そうすれば、わずか数メートル先の左側に、君は銀行を見つけるでしょう。

N 31 c

【正答率】68.9%

【解説】「～から出る」は〈uscire da+～〉と表現し、文脈に合いますので、c) dalla が正解です。なお、前置詞は da の代わりに di を用いることもありますが、uscire di casa「家から出る」やuscire di scena「舞台から退場する」など、主に固定化された表現においてであり、di の後の名詞は冠詞などを伴いません。

N 32 c

【正答率】75.2%

【解説】前置詞 dopo「～先に、～の次に」の後に名詞(句)を置くと、di を伴わずに、〈dopo +名詞(句)〉となりますので、a) di は不適切です。なお、dopo の後に人称代名詞(me, te, lui, lei など)を置くときは、di を伴って、〈dopo di +人称代名詞〉となります。un po' の後に名詞を置いて「少しの～」を表現するとき、di を伴って、〈un po' di +名詞〉となりますので、b) も不適切です。不定形容詞 qualche「いくつかの～、いくらかの～、何らかの～」は、後に単数形の名詞を伴いますので、d) も不適切です。男性複数の形容詞 pochi「少しの、わずかな」を空欄に入れると、dopo pochi metri「わずか数メートル先に」という意味になり、文脈に合いますので、c) が正解です。

N 33/34

【訳】よろしく頼みます、ルーカ、このことは秘密です。誰にも伝えないでください！

N 33 a

【正答率】92.0%

【解説】他動詞 *raccomandare* は「～を勧める、託す」を意味します。その再帰形 *raccomandarsi* は「頼む、頼りにする」という意味になります。再帰形の 1 人称単数現在 *mi raccomando* は、話し手が相手に行動を強く促すために用いる定型表現で、ここでの文脈に合いますので、a)が正解です。

N 34 c

【正答率】60.9%

【解説】Luca という呼びかけから、話し手が親称の *tu* を使って話していることが分かります。また、文脈から、*tu* に対する否定の命令法 (*non* + 動詞の不定詞) が適切だと分かります。したがって、動詞の不定詞ではない、b) *parlane* は不適切です。*parlare* は基本的に自動詞で、直接補語を取りませんので、直接補語人称代名詞 *lo* が付いた、a) *parlarlo* も不適切です。*parlare* を他動詞として使うのは、言語が直接補語のときだけです(例えば、*parlare inglese* 「英語を話す」、*parlare tre lingue* 「3 言語を話す」)。一方、*dire* は基本的に他動詞で、直接補語を取ります。〈*dire* + 事物 + a + 人〉という構文では、事物が直接補語で、*dire* は「伝える、知らせる」という意味になります。前の文の *questo* 「このこと」を受ける直接補語人称代名詞 *lo* が、*dire* の末尾に付いた *dirlo* を空欄に入れると、文意が通じますので、c)が正解です。なお、〈*dire* + ～ + *di* + 事物 + a + 人〉という構文もあり、「事物について～を人に語る、説明する」という意味になります。直接補語の「～を」の部分省略して、*dire* を *parlare* のように自動詞的に使うこともありますが、〈*di* + 事物〉の部分を受ける小詞 *ne* だけを付けて使うことは、通常ありません。

N 35/36

【訳】「あの鳥は何ですか?」「ホシムクドリです。この時期にアフリカの方へ渡って行きます」

N 35 d

【正答率】58.0%

【解説】定冠詞と同じような変化をする指示形容詞 *quello* 「あの」は、母音で始まる男性複数の名詞 *uccelli* に付けるとき、*quegli* となりますので、d) が正解です。

N 36 a

【正答率】33.2%

【解説】「～の方へ、～に向かって」を意味する前置詞 *verso* は、そのすぐ後に名詞を置きます。したがって、*verso l' Africa* となる、a)が正解です。

PARTE II (N44 – N52)

N 44 c

【正答率】54.2%

【訳】注意してください、バラはとげがいっぱいです。【解説】4 つの選択肢、a) chiodi「くぎ」、b) punte「先端」、c) spine「とげ」、d) aghi「針」のうち、バラにいっぱいあるものとして適切なものは、c)です。

N 45 c

【正答率】37.4%

【訳】「数学の試験はどうでしたか？」「悪くありません、私は何とか上手くできたと思います」
【解説】成句〈cavarsela〉は、「困難を何とか切り抜ける、危機を脱する」を意味します。学科やスポーツなどに関して使うと、「何とか上手くできる、こなす」という意味になり、文脈に合います。「私」を主語とする不定詞の過去形 *essermela cavata* となる、c)が正解です。

N 46 d

【正答率】82.8%

【訳】何と君は日焼けしているのでしょうか！ 海に行ったのですか？【解説】4 つの選択肢、a) tinta「染まった」、b) colorata「色が付いた」、c) assolata「太陽に当たった」、d) abbronzata「日焼けした」のうち、海に行ったのかと質問する文脈に合うのは、d)です。

PARTE III (N53 – N59)

【訳】Casalinga「主婦」。女性名詞。－自分の家の用事に従事する女性。Casalingo「家庭の」。形容詞。－家に関する。内々の、家の中の。辞書によるとこうなる。だがルッカ出身で 66 歳のフィオレンツォ・ブレッシャーニ氏は、この常套句に一度として賛同したことはなく、そんなわけで家事男子協会を創設した。「家の仕事はあたりまえの、必要なことです。なぜそれらを女性がするのは良くて、男性がするのはだめなのでしょう？」

当初の諸困難や多くの人の皮肉にもかかわらず、こんにち会員 6,800 人を数えるこの協会は、すでに 15 年以上になる。－実際これが誕生したのは 2003 年、ブレッシャーニが彼の職を辞した後のことだった。「私の妻は医学部を卒業したばかりで仕事を始めるところだったので、一日中留守でした。私は家にいたので、掃除したり買い物をしたり、食事の支度をしたり、要するに一切の家事をこなす役は当然私に回ってきました」。彼は、それが彼にとっては苦になるどころか、自分がいそいそとやっていることに気がついた。

協会のホームページには、役に立つアドバイスの数々が載っている。植物の世話からカーテンの洗濯まで、物価の変動や公共料金の改訂について、市販されている商品について、いかに食品ロスを減らすかについてのニュース。「私は妻からずいぶん教わりましたし、その後本やインターネットであらゆることを読みました。試したり、実験したり、うまくいくことを確かめたりしました」。大切な盟友だったのが MOICA こと「イタリア主婦運動」である。「モイカの主婦たちは私たちがまともに扱ってくれた最初の人たちでした。彼女たちは私たちが集会に招いてくれますし、私たちはうちの集会に彼女たちを招待します。大変よい関係があります」。実際、両

協会は家事労働の認知という共通の目標を有している。「家事は誰の興味も引きません、無報酬で儲からないからですが、その実とても重要なのです」。複数の統計が、女性は家事に男性が費やす時間の2.5倍の時間を費やしていることを示している。無償の労働であり、家庭外で営まれる職業に上乘せされることもしばしばだ。

今日なお多くの人が女性の仕事と男性の仕事があると考えているが、社会は変わりつつある。「私たちがはじめた当時、状況はたいへん厳しかったものですが、今では若者はずいぶん変わりましたし、違う考えと、以前より少ない偏見をもって育っています。以前は、たとえば、家庭用品のコマーシャルでは男性は一度も目にしませんでした、今は実にたくさんいますし、それはよいことです。テレビは人々の家に入り込みますし、メッセージが届きますからね」。(電子版”ilfattoquotidiano(=「日々の出来事」)”2019年3月7日号掲載、ベアトリーチェ・マンカ「僕たちフルタイムの家事男子、家事労働の復権を要求中。女性の仕事とお考えですか？ぞっとします」)に加筆

N 53 b

【正答率】64.3%

【訳】プレッシャーニは、家事は女性の仕事だが、時には男性がしても構わないと考えている

N 54 a

【正答率】78.6%

【訳】家事労働を担当しなければならないことは、プレッシャーニにとって問題ではなかった

N 55 b

【正答率】72.7%

【訳】彼が家でできることは全部妻から教わったものだ

PARTE IV

“Ieri Luca...” Guardate le illustrazioni e raccontate la storia usando il passato.
(dalle 120 alle 150 parole)

【訳】「昨日ルーカは.....」。イラストを見て、過去時制を用いて話を物語ってください。
(120 から 150 語で)

【模範解答例】

Ieri Luca ha preso la macchina e con il suo cane è andato in montagna a cercare funghi. Quando è arrivato ha parcheggiato e poi ha preso un sentiero che entrava nel bosco. Mentre il suo cane correva felice, Luca cercava i funghi. Dopo averne raccolti tanti, ha deciso di tornare a casa, però improvvisamente è iniziato a piovere. Luca e il suo cane hanno cercato di ripararsi sotto un albero, ma quando finalmente ha smesso di piovere e sono tornati alla macchina erano tutti bagnati. Lungo la strada Luca ha visto un ristorante e ha deciso di fermarsi a mangiare perché aveva fame. Seduto vicino al fuoco, ha mangiato molto bene, ma al momento di pagare si è accorto di non avere il portafoglio! Per fortuna aveva con sé i funghi che aveva raccolto, così ha potuto pagare il conto del ristorante con quelli. (145 parole)

【訳】昨日ルーカは車に乗り、愛犬と一緒に山にキノコを探しに行きました。到着すると、彼は車を止め、それから森に入っていく小道をとりました。彼の犬が喜んで駆け回っている間、ルーカはキノコを探しました。たくさん採った後、彼は家に帰ることにしましたが、突然雨が降り出しました。ルーカと彼の犬は 1 本の木の下で雨宿りをしようとしたのですが、やっと雨が止んで車まで戻った時には、彼らはずぶぬれでした。ルーカは道沿いに 1 軒のレストランを見かけ、空腹だったので、そこに寄って食事することになりました。彼は火のそばに座ってとてもおいしく食事をしましたが、支払いをする時に、札入れを持っていないことに気づきました！ 幸い、彼は採ったキノコを持っていたので、それらでレストランの勘定を支払うことができました。(145 語)